

<p>2, 生物的なこと 障害や疾患等が原因で生じている問題の記入(障害名や診断名だけを書かない)</p> <p>例) ・自閉症スペクトラム症と診断を受けていて認知的な問題で状況の把握が苦手 ・自閉症スペクトラム症と診断を受けていて、同時に2つ以上の事をするのは苦手 ・知的障害があり、簡単な事は具体的に説明をすれば理解できる ・統合失調症で、症状が落ち着いていれば、その場にあった対応はできる</p>	<p>アセスメント(評価)</p>	<p>1, 理解・解釈・仮説 (まずここから書き始める) 事例作成者がどのように理解・解釈等をしたかを記入 *事例作成者の主観を記入(1人称での記入) 主観の条件…①根拠があること(情報や言動から私は〇〇と捉えた) ②他の人が納得できる内容</p> <p>「こんな人である」「情報や言動から私は〇〇と捉えた」といった事例作成者が理解したことや仮説を立てたことを簡潔に書く</p>
<p>4, 社会性・対人関係の特徴 家族や友人、学校、事業所等の人との関係から見てくる特徴や問題、本人を取り巻いている環境が原因で生じている問題、強みとなっている特徴などを記入</p> <p>例) ・大勢の中にいるといろいろな音が入ってきてしまい、集中ができないのではないか ・厳しい指導には激しく反発するが、話を聞いているくれる人には心を開く傾向</p>	<p>理解・解釈・仮説 かったこと、解釈・推測したこと</p>	<p>3, 心的な事 不安や葛藤等が原因で生じている問題、どういう希望や理想があるのかな等を記入</p> <p>例) ・穏やかで親切な時とイライラして怒りっぽい時が極端で、気分の波が大きい ・一度にたくさん言われると理解できず、逸脱行動をする ・見通しが持てないと不安になり、いろんな人に電話をしてしまうのではない ・本人は〇〇と言っているが、本当は〇〇と思っているのではない ・能力以上の事を期待されて、本人は辛いのではない</p>
<p>環境について</p>	<p>生物的なこと (疾患や障害、発達の遅れ・偏りなど)</p>	<p>5, 環境について</p> <p>①家族 ⇒両親、兄弟、祖父母等、本人との関わる人の関係性や本人にとってどういう存在かを記入</p> <p>②学校・福祉サービス事業所・職場 ⇒学校・福祉サービス事業所・職場等本人が関わっているところの人との関係性や本人にとってどういう存在かを記入</p> <p>③友人・近隣など ⇒友人・近隣などとの関係性や本人にとってどういう存在かを記入</p>
<p>今回大づかみに捉えた本人像(100文字程度で要約する)</p>	<p>心理的なこと (不安、葛藤、希望、自己感、認知、内省性、感情統制、防衛機制など)</p>	
<p>社会性・対人関係の特徴</p>		
<p>家族</p>		
<p>学校・職場</p>		
<p>友人</p>		
<p>手順 1</p>		

インテイク(情報の収集・整理)	アセスメント(評価)		プランニング(支援計画策定)	
情報 (見たこと、聞いたこと、データなど)	理解・解釈・仮説 (わかったこと、解釈・推測したこと)	支援課題 (支援の必要なこと)	対応・方針 (やろうと思うこと)	
<div style="border: 2px solid red; border-radius: 15px; padding: 10px; display: inline-block; margin: 20px;">手順 2</div>	インテイク(情報の収集・整理) ・本人、親、家族、関わっている人たちから聞き取った情報を記入 ・記入する情報は、アセスメントの部分で、自分がなぜそのような見立てをしたのか、その根拠となる事実や情報、本人の言動等を記入(聞き取った情報を取捨選択する)			
	本人について	③ 心理的なこと (不安、葛藤、希望、自己感、認知、 内省性、感情統制、防衛機制など)		
		④		
		⑤ 社会性・対人関係の特徴		
		⑥		
	環境について	⑦ 家族		
		⑧ 学校・職場		
		友人・近隣など		
今回大づかみに捉えた本人像(100文字程度で要約する)				

インテイク(情報の収集・整理)	アセスメント(評価)		プランニング(支援計画策定)	
情報 (見たこと、聞いたこと、データなど)	理解・解釈・仮説 (わかったこと、解釈、推測したこと)	支援課題 (支援の必要なこと)	対応・方針 (やろうと思うこと)	
<p>支援課題(支援の必要なこと)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>事例作成者が今後取り組んでいく支援課題を抽出する際は、①②③・・・のように優先順位をつけてリストアップする</li> <li>優先順位を考える時は次の3つの原則を基準にする               <ol style="list-style-type: none"> <li>① 緊急性の高い課題</li> <li>② 実現可能性があること</li> <li>③ できるだけ本人・家族のニーズに沿っている者</li> </ol> </li> </ul>		<p>①</p> <p>②</p> <p>③</p>		
	本人について	<p>内省性、感情統制、防衛機制など</p> <p>④</p> <p>⑤</p>		<div style="border: 2px solid red; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center;"> <p>手順 3</p> </div>
		<p>社会性・対人関係の特徴</p> <p>⑥</p>		
	環境について	<p>家族</p> <p>学校・職場</p> <p>友人・近隣など</p> <p>⑦</p> <p>⑧</p>		
	<p>今回大づかみに捉えた本人像(100文字程度で要約する)</p>			

インテイク(情報の収集・整理)	アセスメント(評価)		プランニング(支援計画策定)
情報 (見たこと、聴いたこと、データなど)	理解・解釈・仮説 (わかったこと、解釈・推測したこと)	支援課題 (支援の必要なこと)	対応・方針 (やろうと思うこと)
	生物的事象 ( <small>身体的障害・発達の問題、傾きなど</small> )	①	<div style="border: 2px solid red; border-radius: 15px; padding: 10px; display: inline-block;"> <b>手順 4</b> </div>
	社会性・対人関係の特徴	⑤	
		⑥	
		⑦	
今回大づかみに捉えた本人像(100文字程度で要約する)	環境について	家族	
		⑧	
学校・職場			
友人・近隣など			

プランニング(支援計画策定)の対応・方針(やろうと思うこと)

- 当面の支援方針を立てる  
支援課題に即して対応や方針を記入する
- 支援課題が4つ上がれば個々の支援課題に対応して4つの具体的なプランを書く  
支援課題①→対応・方針①といったように
- 具体的な支援計画とは「誰が」「どんな方法で」「いつまでに」をはっきりさせること

\*本人の生活観(こういうふうに住みたい)、人生観(こんなふうな人生を送りたい)、趣味や嗜好等を踏まえてプランニングしていくことが重要

インテイク(情報の収集・整理)	アセスメント(評価)		プランニング(支援計画策定)
情報 (見たこと、聞いたこと、データなど)	理解・解釈・仮説 (わかったこと、解釈・推測したこと)	支援課題 (支援の必要なこと)	対応・方針 (やろうと思うこと)
	本人について	① 生物的事象 (疾患や障害、発達の遅れ・偏りなど)	
		②	
		③ 心理的事象 (不安、葛藤、希望、自己感、認知、 内省性、感情統制、防衛機制など)	
		④	
		⑤ 社会性・対人関係の特徴	
		⑥	
		⑦	
今回大づかみに捉えた本人像(100文字程度で要約する)	環境について	家族	
	学校・職場	友人・近隣	

今回大づかみに捉えた本人像(100文字程度で要約する)  
 ~事例の核心軸をとらえる利用者の想いの要約~

- ・事例の中で出てくるたくさんの情報の中から核心部分となる重要な キーワードを
- ・他の言葉とより分けてそのエッセンスをコンパクトに 表現したもの
- ・コンパクトに表現できること=事例をとらえている(分かっている)
- (100文字程度 ※85~120字)
- ・主語を一人称にすることで「利用者本人を主人公」として登場させる ことが可能

手順 5